

平成24年度事務事業評価シート

取組みコード

34332

区分	補助金・交付金	担当課	福祉支援課	作成日	平成24年5月21日
事業名	身体障害者福祉協会運営費補助金	開始年度		予算科目	3.1.2.3.1

1. 事業の概要

総合計画での位置づけ	
部	第3部 健康でゆとりとふれあいのまちづくり
章	第4章 ふれあいとささえあいのある社会福祉の充実
節	第3節 障害(児)者福祉の充実
基本施策	3 自立と社会参加の促進
取組みの基本方向	(2)障害(児)者の心身機能回復等をはかるため、日中活動支援の充実につとめます。
根拠法令等	愛川町補助金の交付等に関する規則
目的 (誰・何を対象に、何のために)	身体障害者福祉協会は、会員相互の親睦交流及び情報交換、さらには自主事業を実施し、障害者の社会参加活動を実践している。そのため会の円滑な運営を支援することが障害者の社会参加を推進することとなるため運営費の補助を実施する。
内容・方法 (何をを行っているのか)	運営費補助として年額18万円を補助している。

2. 指標(事業の成果・活動内容等を数字で表します)

本事業が属する総合計画の節の成果指標		指標名	平成21年度	平成28年度
		『障害(児)者福祉の充実』について「満足」と感じる住民の割合(%)	26.9	37.0

指標の名称(単位)	増減	指標の説明	項目	基準年度(H22年度)	平成22年度	平成23年度	平成24年度
成果指標 会の情報提供誌「身障あいかわ」の発行回数(回)	増	「身障あいかわ」は障害者自らが広報紙の制作にかかわることや、各種事業紹介、報告、参加者の感想等が掲載されることで、社会参加の意欲の向上につながることから指標とした。	計画値		4	4	4
			実績値	4	4	4	
			達成度※自動計算		100.0	100.0	
活動指標 補助金の執行率(%)	増	運営が活発に行われるために、補助金が適正に執行された	計画値		100.0	100.0	100.0
			実績値	100.0	100.0	100.0	
			達成度※自動計算		100.0	100.0	

※ 増減欄は、指標の値について、増加が望ましい場合に「増」、減少が望ましい場合に「減」を記入する。

3. 事業費の推移と財源内訳

(E) 平均人件費(円/年) 8,300,000

年度	基準年度(決算)(H22年度)	平成22年度(決算)	平成23年度(決算見込)	平成24年度(予算)
(A) 事業費(円)	180,000	180,000	180,000	180,000
(B) 概算職員数(人)	0.010	0.010	0.010	0.010
(C) = (B) × (E) 人件費(円) ※自動計算	83,000	83,000	83,000	83,000
(D) = (A) + (C) 総事業費(円) ※自動計算	263,000	263,000	263,000	263,000
単位当たりコスト ※自動計算	65,750.0	65,750.0	65,750.0	
財源内訳(円)	特定財源			
	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源 ※自動計算	263,000	263,000	#REF!	263,000

4. 事業の項目別評価(分析)

項目	判定基準	判定 ※一部自動判定	評価 ※自動判定
妥当性 (公費を投入して実施することが妥当な事業か)	公益性: 直接的である、間接的であると問わず、事業の実施による効果が不特定多数の人に広く及ぶ性質か	高低	B
	必需性: 当該事業を実施しなければ町民生活に支障をきたすなど、必要不可欠なものであるか		
有効性 (基準年と比較して成果が上がっているか)	成果指標について平成23年度の目標を達成している	○	A
	基準年度と比較して成果が向上している	○	
効率性 (なるべく費用をかけずに成果を上げているか)	基準年度と比較して費用の縮減ができていない (判定基準) A 成果が向上している、費用も縮減している B 費用が増加しているが、費用の増加率よりも成果の向上率の方が高い C 成果が低下しているが、成果の低下率よりも費用の縮減率の方が高い D 成果が向上しているが、成果の向上率よりも費用の増加率の方が高い E 費用を縮減しているが、費用の縮減率よりも成果の低下率の方が高い F 費用が増加し、成果も低下している	向上率 成果 100.00%	A
		縮減率 費用 100.00%	
総合評価 ※自動判定		良好に実施できている	

5. 特記事項

--

6. 1次評価(担当課)

評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 改善して実施する	<input type="checkbox"/> 廃止
理由	町内に居住する身体障害者相互の親睦・融和と自立更生に必要な精神を涵養し、文化の向上と自立的な経済活動を促進し、福祉の増進を図ることを目的として運営しているため		
今後の方向性	継続実施		

7. 2次評価(庁内行政評価委員会)

評価結果	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> 改善して実施する	<input type="checkbox"/> 廃止
今後の方向性に係る意見等	補助金支出の根拠となる公益性を担保する観点からも、一定以上の会員数を確保することが望ましいことから、町としての会員数の増加の取組みの支援を検討すること。		

8. 外部評価(行政改革推進委員会)

評価結果	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 改善して実施する	<input type="checkbox"/> 廃止
今後の方向性に係る意見等	/		

9. 外部評価(実施のない場合は2次評価)を踏まえた対応案(担当課)

身体障害者手帳交付時に協会の活動内容のチラシを配布し、会員活動の理解を促進し協会加入について促す。

10. 町の最終方針(行政改革推進本部会議)

評価結果	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> 改善して実施する	<input type="checkbox"/> 廃止
理由・改善方針	所管課の対応案のとおり、適切な機会を捉えて身体障害者福祉協会の活動内容を周知するなど、町として協会への加入促進の支援を強化する。		